

活動名称 (40字以内)	サイバーセキュリティの最前線に触れてみよう!		
団体名等	大学院情報学環		
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動 <input type="checkbox"/> 国際交流体験活動 <input type="checkbox"/> 就労体験活動 <input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動 <input type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 研究室体験活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順 <input checked="" type="checkbox"/> 書類審査 <input type="checkbox"/> 面接
		募集人数	3 人
参加資格等	学部学生であり、サイバーセキュリティに関する興味を持ち、また高い倫理観を持つ者。 (技術的な素養については問わない。)		
活動期間	2019/9/9(月) ~ 2019/9/11(水)	主な活動場所	東京都内
	3 日間(予定)		
目的	サイバーセキュリティ演習および関連施設視察を通じたセキュリティ人材の育成		
具体的な内容 (800字程度)	<p>昨今、サイバー攻撃による被害の深刻化が進み、企業や組織においてサイバー攻撃対策やセキュリティ人材育成の強化が行われています。そうした背景のもと我々の講座では、先進的なサイバーセキュリティ研究やサイバー演習環境を用いた人材育成を行っています。</p> <p>4年目となる今回も皆さんにサイバーセキュリティへの興味を持ってもらえるように、以下の体験学習を実施します。(なお、参加者の皆さんには本実習を通じて得られた知見を適切な目的以外に使わない旨の倫理綱領に署名をいただきます)。体験学習は、まず東京にて実機を使ったサイバーセキュリティ演習を予定しています。その後、希望者のみ沖縄のセキュリティ関係施設の見学によりサイバーセキュリティの最前線に触れる機会を提供します(一部旅費補助あり)。奮ってご参加ください。</p> <p>スケジュール(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日目(東京) 午前：体験活動にあたっての倫理、グループ分け、自己紹介など 午後：機械学習を活用したセキュリティ防御技術演習 ・2日目(東京)：IoT機器へのハッキングと防御演習 ・3日目(東京)：Webシステムへのハッキングと防御演習 <p>以下、希望者のみオプショントレーニング(一部旅費補助あり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4日目(東京・沖縄)： 午前：東京のセキュリティ関連企業を訪問 午後：沖縄へ移動 ・5日目(沖縄)：沖縄のセキュリティ関係施設への見学と実地演習 ・6日目(沖縄・東京)： 午前：沖縄のセキュリティ関係施設での活動報告 午後：東京へ戻る <p>【内容について】</p> <p>・セキュリティだけではなく、機械学習やIoTのような近年話題になっているトピックを取り上げる予定です。セキュリティ対策は、技術だけではなく、コミュニケーション力や判断力など総合的な力が問われます。文系・理系問わず歓迎します。ただし、講義ではなく、あくまで演習ですので、自主的に学ぶ姿勢、問題を解決しようとする姿勢は必須です。興味がある人は、ぜひサイバーセキュリティの世界に飛び込んでみてください。</p>		
備考	<p>【重要】申請時点でオプショントレーニングに参加を希望する学生は「その他」欄にその旨を記載すること。 ※活動日程は多少前後する可能性がある。</p>		
参加するための費用 [※]	交通費 円 宿泊費 円 () 円 () 円 計 0 円	その他 [※] 特記事項は以下に記載 沖縄トレーニング参加者の負担については助成予定。	
		奨励金額	なし 円
ウェブサイト等	(訪問予定先) ・沖縄オープンラボラトリー(OOL) https://www.okinawaopenlabs.com/specialist/ ・一般社団法人重要生活機器連携セキュリティ協議会 https://www.ccds.or.jp/		